

# 2018情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	Gc023M	行事名	高齢化社会で役立つ互助サービス	
行事形式	総合イベント	主催団体	NPO国際情報科学協会	
開催日	2018年6月15日		開催場所	神戸市勤労会館
行事参加者数	50人		WebサイトURL	<a href="http://www.npoiisa.com">http://www.npoiisa.com</a>
行事実施概要・アピール等				
<p>近年、議論されている高齢化社会で役立つ互助サービスのあり方について、ICTによる互助サービスの現状とその活用システムの将来性を考察する講演会を開催した。またICTで役立つ互助サービスのモデルを体験できる展示を行った。</p> <p>今後益々加速する高齢化社会で生じる課題に対応するため、ICTをどのようにに活用できるかについて、海外の事例、国内の実証実験を交え、熱心な講演が行われた。参加者の関心も高く、時間をオーバーする程の活発な質疑応答が行われた。また、展示コーナーで実際に触れることで、ICTの利便性を体験することができた。高齢化社会におけるICTの今後の役割に対する期待が高まった。</p> <p>●講演(13:15～14:55)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>オープニング</li> <li>今後の高齢化社会:塚谷 皖子(NPOエイジコンサーン・ジャパン 理事長, 元 内閣府高齢者社会対策委員会メンバー)</li> <li>互助サービス活用システムの提供:安河内 清隆(有限会社アトム 取締役理事)</li> <li>事例紹介             <ol style="list-style-type: none"> <li>高齢者に優しいICTを活用したテレビ通信:三須 久(関西ブロードバンド株式会社 代表取締役社長)</li> <li>ヘルプマンシステムの画面設計:澤 友規(NPO国際情報科学協会 上級研究員)</li> <li>インドでのソフトウェア開発の動向:尾木 嘉令(SFOテクノロジーズ・プライベート・リミテッド 日本支店 代表)</li> </ol> </li> </ol> <p>●展示コーナー(13:10～16:40)</p> <p>(A)高齢者に優しいICTを活用したテレビ通信      (B)高齢者向けのシェアリングエコノミー          (C)ヘルプマンシステムの画面設計                      (D)インドでのソフトウェア開発の動向</p> <p>●交流会(15:00～16:30)</p>				

←ロードバイス・・・セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

